ダイオキシン類発生施設(設置・変更)について

- 1.ダイオキシン類発生施設の種類
- 2.ダイオキシン類発生施設の構造
 - (1)大気基準適用施設にあっては、別紙5-1のとおり
 - (2)水質基準対象施設にあっては、別紙5-4のとおり
- 3.ダイオキシン類発生施設の使用の方法
 - (1)大気基準適用施設にあっては、別紙5-2のとおり
 - (2)水質基準対象施設にあっては、別紙5-5のとおり
- 4 . 発生ガス又は廃水若しくは廃液の処理の方法
 - (1)大気基準適用施設にあっては、別紙5-3のとおり
 - (2)水質基準対象施設にあっては、別紙5-6のとおり

- 1 ダイオキシン類発生施設の種類の欄には、大気基準適用施設にあってはダイイキシン類対策特別措置法施行令(平成11年政令第433号)別表第1、水質基準対象施設にあっては同令別表第2に掲げる号番号及び名称を記載すること。
- 2 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 3 次の事項を記載した書類を添付すること。
- (1)ダイオキシン類発生施設の種類若しくは構造又は発生ガス、廃水若しくは廃液の処理の方法等から見込まれるダイオキシン類の排出量(大気基準適用施設にあっては排出ガスに含まれるダイオキシン類の量とし、水質基準対象施設にあっては水質基準対象施設が設定される事業場の排出水に含まれるダイオキシン類の量とする。)
- (2)ダイオキシン類発生抑制のための構造上の配慮及び運転管理に関する事項
- (3)緊急連絡用の電話番号その他緊急時における連絡方法
- (4)大気基準適用施設にあっては、排出ガスの発生及び排出ガスの処理の系統並 びに排出ガスの測定箇所
- (5)水質基準適用事業場にあっては、用水及び排水の系統
- 4 別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とすること。
- (注)「大気基準適用施設」とは、ダイオキシン類対策特別措置法施行規則第1条に定める大気排出 基準が適用される施設、「水質基準対象施設」とは、ダイオキシン類対策特別措置法施行規則第 1条に定める水質排出基準が適用される施設をいう。

ダイオキシン類発生施設 (大気基準適用施設)の構造

鉱山等における施設番号							
ダイオキシン類発生施設号番号及び名称							
型式							
施設の設置場所							
設置年月日		年	月	日	年	月	日
工事着	手予定年月日	年	月	日	年	月	日
工事完成予定年月日		年	月	日	年	月	日
使用開始	使用開始予定年月日		月	日	年	月	日
規模	原料の処理能力(t/h)						
	変圧器の定格容量(kVA)						
	炉の容量(t)						
	焼却能力(kg/h)						
	火床面積(m²)						
その他参考となるべき事項							

- 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 規模の欄には、ダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第1に掲げる施設に係る項目について記載すること。
- 3 ダイオキシン類発生施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

ダイオキシン類発生施設 (大気基準適用施設)の使用の方法

鉱山等における施設番号							
使用状況	1日当たりの使用時間 及び月使用日数等		;~ 日/月	時		時~ 日/月	時
	季節変動						
原料及び燃料にダイオ	種類						
料(ダイオ キシン類の 発生に影響	使用割合						
先生に影響 のあるもの に限る。)	原料又は燃料中の塩素 分の成分割合(%)						
	1日の使用量						
排出ガス量(m³/h)	最大	通常		最大	通常	
排出ガス温度	()						
排出ガス中の	排出ガス中の酸素濃度(%)						
排出ガス中のダイオキシン類の濃度 (ng-TEQ/m³N)		最大	通常		最大	通常	
その他参考となるべき事項							

- 1 排出ガス量については、温度が零度であって圧力が1気圧の状態(以下「標準状態」という。)における量に、排出ガス中のダイオキシン類の濃度については、標準状態における排出ガス1立方メートル中の量に、それぞれ換算したものとする。
- 2 ダイオキシン類の濃度は、乾きガス中の濃度とすること。
- 3 「その他参考となるべき事項」の欄には、排出ガスの排出状況に著しい変動のある施設についての一工程中の排出ガス量の変動の状況を記載すること。

発生ガスの処理の方法

鉱山等における施設番号						
名称及び型式						
発生ガスの処理の内容						
処理の系統						
施設の設置場所						
設置年月日	年	月	日	年	月	П
工事着手予定年月日	年	月	日	年	月	П
工事完成予定年月日	年	月	日	年	月	П
使用開始予定年月日	年	月	日	年	月	日
その他参考となるべき事項						

- 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 発生するガスの処理に係る施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

ダイオキシン類発生施設(水質基準対象施設)の構造

鉱山等における施設番号						
ダイオキシン類発生施設号番号及び名称						
型式						
構造						
主要寸法						
能力						
配置						
設置年月日	年	月	日	年	月	日
工事着手予定年月日	年	月	日	年	月	日
工事完成予定年月日	年	月	日	年	月	日
使用開始予定年月日	年	月	日	年	月	日
その他参考となるべき事項						

- 1 配置の欄には、当該ダイオキシン類発生施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
- 2 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、 変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年 月日の欄に、それぞれ記載すること。

ダイオキシン類発生施設(水質基準対象施設)の使用の方法

鉱山等における施設番号						
設置場所						
操業の系統						
使用時間間隔						
1日当たりの使用時間						
使用の季節的変動						
原材料 (消耗資材を含む。) の種 種類、使用方法及び 1 日当たり の使用量						
廃水又は廃液の汚染状態	通常	最大	通常	最大		
廃水等の量 (m ³ /日)	通常	最大	通常	最大		
その他参考となるべき事項						

廃水等の処理の方法

鉱山等における施設番号								
処理施設の設置場所								
設置年月日		年	月	日		年	月	日
工事着手予定年月日		年	月	日		年	月	日
工事完成予定年月日		年	月	日		年	月	日
使用開始予定年月日		年	月	日		年	月	日
種類及び型式								
構造								
主要寸法								
能力								
処理の方式								
処理の系統								
集水及び導水の方法								
使用時間間隔								
1日当たりの使用時間								
使用の季節変動								
消耗資材の1日当たりの用途別使用量								
廃状	ì	通常	聶	贵大	i	通常	聶	大
水態等及のな	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
のび 汚量								
染 量 (m ³ /日)								
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理 の方法								
排出水の排出方法								
その他参考となるべき事項								

- 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、変更届出 の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それ ぞれ記載すること。
- 2 排出水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。